



ごあいさつ

令和8年度のスタートにあたり、八千代市議会第一会派として市民の皆さまからの負託の重みを十分に受け止め、市政の発展と市民福祉の向上に全力で取り組んでまいります。

人口減少や地域課題が複雑化する中、これからの市政運営には国・県・市が緊密に連携し、それぞれの役割を認識した上で政策を推進していく事が不可欠であります。

私たち会派自由民主党は、第一会派としての責務と覚悟を認識した上で、市行政と真摯に向き合いながら実効性のある施策の実現に向け尽力してまいります。

また、市議会の活性化を一層推進し、市民の皆さまの声に真摯に耳を傾け、その意思を確実に市政に反映させていく事が私たち市議会に課せられた重要な責務であります。

これからも、市民の皆さま一人ひとりが安全で安心して暮らせる市政運営を全力で目指してまいりますので、今後ともご理解とご協力の程宜しくお願い申し上げます。



塚本議員

大塚代表

菅野議員

辰己議員

萩原議員

新庁舎建設工事 起工式

令和7年12月15日、新庁舎の起工式が行われ、市長をはじめとする市の職員、設計や監理を担当する関係者、施工業者が出席し、工事の安全を祈念しました。なお、工事は令和9年12月末までを予定しております。



工事期間中、庁舎駐車場は一部利用できない状況となっておりますので、ご不便をおかけしますがご理解とご協力をお願いいたします。

新庁舎が市民の皆様にとってより良い施設となるよう、引き続き工事の進行を注意深く見守ってまいります。

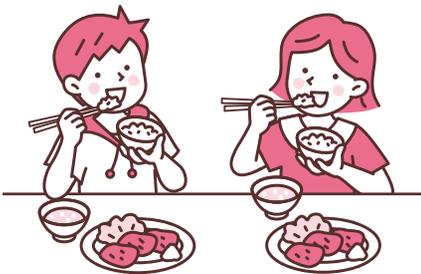
小中学校給食費の保護者の負担軽減

昨今の食材費の上昇を受けて、現在の給食費一食分の金額では、量やカロリー等の質を維持することが、困難な状況です。

そこで、令和8年度については、給食費一食分の金額をあげた上、小学校では、国、県からの交付金と市の負担により実質上保護者の負担額をゼロにいたします。

中学校では、増額分を公費で負担をして、保護者負担は据え置きとなります。

今後も、子育て支援の充実を目指して参ります。



市民生活への支援

物価高騰対策として、国からの「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」等の活用について令和7年12月議会で採決し、令和8年2月・3月検針分の「水道基本料金の免除」、0歳から高校生年代までの児童を対象とした「子育て応援手当（1人当たり20,000円）の支給」を実施しています。

そして令和8年度には、下記の支援が予定されています。

- ・特別給付金：1人当たり5,000円を現金で給付します。
- ・学校給食費負担軽減：食材費等の増額分を市で負担します。
- ・コンビニ交付手数料減額：住民票等をコンビニで取得する際の手数料を100円割引きます。
- ・事業用設備等脱炭素化促進：事業所の省エネ設備の導入を支援します。

引き続き、国からの交付金を最大限に活用し、市民の皆様的生活を支える支援策を着実に進めて参ります。



西八千代地区小中学校

当会派は、西八千代地区の小中学校整備について継続的に議会質問を行い、その進捗を注視して参りました。

この春、令和8年4月に「みどりが丘第二小学校」が開校いたします。この新設校は、「みどりが丘小学校」の分離新設校として、初年度は一年生から五年生までの児童が学ぶこととなります。当会派としては、通学路の安全確保を強く訴え、結果として県道57号線と61号線の通学路整備が進められました。

中学校については、「西八千代地区小中学校等対策検討委員会」にて、「県立高校の活用」を優先案として千葉県教育委員会と調整を行うこととなったことから、引き続きその動向を注視してまいります。

今後も子ども達が安心して学べる環境を提供することを最優先に考え、教育施策に力を尽くしてまいります。



八千代市議会 会派自由民主党

力強く 市政を 進めてゆく



会派代表
大塚 大塚

裕介

福祉常任委員会 委員長
令和8年度予算審査
特別委員会委員長

今年度は、委員長を務める福祉常任委員会において、母子保健推進員の皆様と懇談会を開催しました。活発な意見交換を経て、日々の訪問や相談活動を通じた温かい見守りが、安心して子育てができるまちづくりに繋がっていることを肌で感じる事ができました。当日話題となった子ども部局との情報連携や担い手不足解消につ

いては、現場の生の声を市に届け、着実に前へと進めてまいります。

また、新年度に向けた取り組みとして、令和8年第1回定例会において予算審査特別委員会の委員長に就任し、1,300億円規模となる令和8年度予算の審議に臨みました。市民生活に直結する重要な予算であり、責任の重さを感じながらも、委員長として適切な委員会運営に努めるとともに、的確な予算執行となるよう市長に対し要請いたしました。大役でしたが、無事職責を果たすことができましたと考えております。

昨今の目まぐるしく変化する経済・世界情勢の中で、伝統を守りつつも、時代の変化に柔軟に対応できる市政の実現に向け、今後も尽力してまいりますので、御理解、御協力を賜りますようお願い申し上げます。



塚本 塚本
路明

第44代市議会議員
総務常任委員会

この度、令和8年1月に「八千代市議会議長」に就任致しました。

その義務と職責を果たすべく、先ずは市民の方々から承認を得られる市議会とする為、更なる議会活性化に向け真摯に取り組んで参る所存で御座います。

まず就任早々に取り組んだ事は、予算・決算審査特別委員会の出席委員の人数を9名から13名に増やし、当初予算審議の精査と充実を図ると共に、市民の方々の意向に即した予算配分となっているのかを確認する事としました。

また、議会活性化の必須要件としましては、議論の透明性の確保、委員会活動の充実、市民への説明責任の強化等を柱とした議会活動を目指し、新たに「議会活性化推進検討会議」を設置する事で、各議員一人ひとりの意見を丁寧に聴取する事によって議会の意思決定を進めていく事としました。

今後とも、市民の皆さまの期待に応える為、より良い市政運営の実現に全力で取り組んで参りますので、ご理解とご協力の程宜しくお願い申し上げます。



菅野 菅野
文男

都市常任委員会

私、すがの文男は、昨年より新しい仲間として本会派に参加させていただいております。八千代市議として二十三年、市民の皆様から最長任期という大任を託されてまいりました。本会議での質問では、一度も休むことなく九十二回の連続登壇を継続しており、これを議員活動の小さな誇りとしております。

長年、一人会派として活動してきた私とその自由を置いて合流を決意した背景には、塚本議員による熱心な勧誘がありました。若き代表である大塚議員を先鋒に据え、行政に対し力強く政策提言を行うために力を貸してほしいとの言葉に心を打たれたのです。

私は、何事にも前向きに挑む人が好きです。二人の女性議員も加わった本会派は、非常に活発でバランスの良い政策実現が期待できる集団です。この「自由民主党」の一助となるべく、培った経験を注ぎ一同邁進いたします。今後とも私共への温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。



辰己 辰己
百恵

都市常任委員会 委員長
都市計画審議会委員
予算審査特別委員会委員

いつも、私の地域・政治活動を見守ってくださり感謝申し上げます。昨年の秋、都市常任委員長に就任いたしました。重責に身の引き締まる思いです。

令和8年第一回定例会では、教育・上下水道・公共交通・防災について質問し要望を述べました。

令和8年度には、以前要望した救急体制の強化として、日中の時間帯に、非常用救急車を活用した日勤救急隊が配備され、試行運用が開始される予定です。

児童保育所の整備、放課後子ども教室の開催の充実が、引き続き行われております。

「みどりが丘第二小学校」の通学路について、県道57号では歩道部のカラー塗装・ガイドポストの設置・鉄道高架下にある交差点の横断歩道の設置等が完了しました。県道61号では歩道部の拡幅が行われ、ガードパイプ等の設置も予定されております。

これからも皆様と一緒に汗をかき、自分自身の研鑽を重ね、「政治と生活の架け橋」となるように尽力して参ります。ご指導よろしく申し上げます。



令和8年
第1回
定例会動画



萩原 萩原
麻由美

議会運営委員会(副委員長)
文教経済常任委員会(副委員長)
予算審査特別委員会委員

日頃より温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。私はこれまで、市民の皆様の声に耳を傾け、その思いを議会へ届けることを大切に活動してまいりました。令和7年6月議会の代表質問で要望していた「犯罪被害者等支援条例」が、令和8年3月議会において承認され、4月に制

定されることとなりました。この条例は、犯罪被害に遭われた方やご家族、ご遺族が再び安定した生活を築くことを目指すものです。必要な方に適切な支援が届くよう、今後も見守ってまいります。

また、令和8年度予算委員会の委員として予算審査に携わり、物価高騰対策として国の交付金を活用した市民支援策が盛り込まれた予算が議決されました。施設の老朽化による財政負担が見込まれる中でも、子どもたちの未来のための施策や、子育て世帯が安心して快適に暮らせる環境整備については、妥協することなく推進してまいります。

今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。



令和7年
第4回
定例会動画